年間指導計画

	国語	ī			
1 N □ +□ \	^{教科} 外国語 ———————————————————————————————————		英語表現Ⅱ	2年次	2
科目担当者 幸野 角屋 清水					
辞書や文法書などを活用しながら事前に準備したうえで、日常的なトピックについてまとまった量の英文を話したり書いたりで ることができる					
学期	月	授業 時数	単元名	学習活動	身に付けられる力
	4	4	Unit 10 11 12	・関係詞、仮定法、否定・タスク活動(仮定法)に取り組む	・興味のある人や物について関係詞 を用いて詳細に説明することができ る。
1 学 _	5	7	Unit 13 Lesson 1 2	・無生物主語、基本5文型、知覚・使役動詞・タスク活動(知覚・使役動詞)に取り組む	・主な4つの使役動詞の用法を理解 し、使い分けることができる。
期	6	8	Lesson 3 4	・期末考査解説 ・itの用法、否定主語	・仮主語のItや、否定主語など、日本語にない主語形式について理解し、 使うことができる。
	7	4	期末考查 Lesson 5 6 7	・時制	・現在形と進行形、過去形と完了形などの違いを理解し、使い分けることができる。また、それらを用いて、自身の体験などについて日記形式で書くことができる。
	8				
	9	4	Lesson 8 9	・助動詞、受動態	・受動態を用いて、目分の好きな場所や観光名所について体系的に説明することができる。
2 学	10	8	Lesson 10 11 中間考査	・準動詞、名詞節	・動名詞、不定詞などの準動詞の用 法を理解し、用いることができる
期	11	7	Lesson 12 13 14	後置修飾(関係詞含む)	・後置修飾を埋解し、目分の興味・ 関心のある人や物について紹介する ことができる。
	12	4	Lesson 15 16 17 期末考査	・不定詞、分詞構文	・自分の行動の目的や理由を不定詞 を用いて説明することができる。
3 –	1	6	Lesoson 18 19 20	・比較、仮定法	・仮定法を理解し、「もし〜だったら」というような仮定の話に参加することができる。
学期	2	7		・各考査や課題テストで見つけられた弱点を克服する ・イディオムの強化	
74)	3	3		・各考査や課題テストで見つけられた弱点を克服する・イディオムの強化	
合計時数		62		•	
教科書 副教材		Empower Mastery, Empower English Expression I, Empower English Expression II, Engage			
評価の方法		各考査、小テスト、平常点			
履修上の注意点		特になし			
特記事項等		1学期前半は1年次の教材を扱う 特になし			